

重点事業 コロナアップ

財政状況が厳しいなか、平成25年度もいろいろな事業が予定されています。ここでは、そのうち主な事業を紹介します。

帰還者JR利用運賃助成事業 292万円

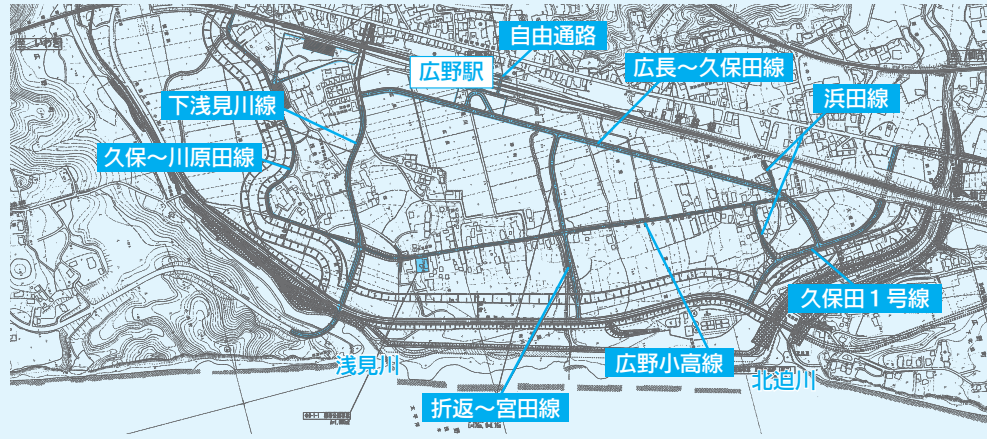
町内に戻っている方の交通手段を確保するため、JR常磐線を利用した方に、運賃の一部を助成します。
(対象区間は広野駅～いわき駅間
通学定期は広野駅～勿来駅までを予定)



3月ダイヤ改正で2往復増えました

福島県と連携しながら、津波被災地の下浅見川地区と下北迫地区の道路網を整備します。

復興道路整備事業 2億1307万円



健康管理事業 759万円

放射線による健康不安を解消するため、保健センターにホールボディーカウンターを設置し、内部被ばく検査の充実を図ります。さらに、甲状腺検査を定期的を実施します。



検査体制の充実へ（ホールボディーカウンター）

スクールバス運行事業 8502万円

町内の本校舎で再開した小中学校に通学する児童生徒を対象に、スクールバスを引き続き運行します。
教育施設での放射能に対する不安解消と教育環境の改善に取り組みます。



引き続き運行されるスクールバス



除染作業のようす

広野町除染対策事業 39億1560万円

面的除染未実施箇所（雑地・原野など）、生活圏道路の沿線20m範囲の除染、追加除染および墓地の除染を行います。

農業振興事業 964万円

農地集積への支援などを含め地域農業の復興を図るためのマスタープランを作成します。



営農再開へ向けた除染